

目 次

第1章 調査の目的及び方法等

1 調査の目的	1
2 調査対象者、調査事項、調査方法等	1
（1）調査対象者	1
（2）調査方法	1
（3）調査事項	1
（4）調査実施期間	1
（5）標本抽出方法	1
（6）標本数及び有効回収数	1
（7）調査委託機関	1
3 調査対象者の基本属性	2
（1）性別・年齢別構成（F 1・2）	2
（2）結婚の有無（F 3）	2
（3）一人暮らしになった年齢（F 4）	3
（4）一人暮らしになる前に暮らしていた人（F 5）	3
（5）親族の有無（15分以内）（F 6）	3
（6）親族の有無（15分以上）（F 7）	4
（7）健康状態（F 8）	4
（8）日常生活への影響（F 9）	4
（9）介護の認定状況（F 10）	4
（10）仕事の有無（F 11）	5
（11）最長職業（F 12）	5
（12）配偶者の最長職業（F 13）	5
（13）住居形態（F 14）	6
（14）居住年数（F 15）	6
（15）都市規模	7

第2章 調査結果の概要

1 心配ごと・楽しみに関する事項	9
（1）日常生活での心配ごと（Q 1）	9
（2）日常生活での心配ごとの内容（Q 1 S Q）	11
（3）将来への不安（Q 2）	14
（4）将来の不安な点（Q 2 S Q）	16
（5）心配ごとの相談相手（Q 3）	19
（6）現在の楽しみ（Q 4）	22
2 食事に関する事項	24
（1）食事の内容（Q 5）	24
（2）食事に関して困っていること（Q 6）	26
3 外出に関する事項	28

(1) 外出頻度 (Q 7)	28
(2) 外出手段 (Q 8)	30
(3) 外出で困っていること (Q 9)	33
4 人とのつきあいに関する事項	35
(1) 近所づきあい (Q 10)	35
(2) 親族との接触頻度 (Q 11)	37
(3) 老後における望ましい子供とのつきあい (Q 12)	39
(4) 親しい友人の有無 (Q 13)	41
(5) 友人との接触頻度 (Q 13 S Q)	43
(6) 日常の用事を頼む相手 (Q 14)	44
(7) グループ活動への参加状況 (Q 15)	46
(8) 今後の同居意向 (Q 16)	48
5 経済に関する事項	50
(1) 経済的な暮らし向き (Q 17)	50
(2) 毎月の収入 (Q 18)	52
(3) 主な収入源 (Q 19)	53
(4) 財産管理を委ねる相手 (Q 20)	56
6 健康・福祉に関する事項	58
(1) 通院の程度 (Q 21)	58
(2) 通所・在宅福祉サービスの利用状況 (Q 22)	60
(3) 通所・在宅福祉サービスの利用頻度 (Q 22 S Q)	62
(4) 介護の場所 (Q 23)	63
(5) 緊急時の連絡先 (Q 24)	66
7 住宅に関する事項	70
(1) 住宅の問題点 (Q 25)	70

第3章 集計結果

1 調査票と単純集計結果	73
2 クロス集計結果	83